

や広報たしる

No. 301

昭和53年10月号

田代町総務課編集

1,600部発行



長寿をおいおい 申し上げます

九月十五日の敬老の日を前に県、町、議会、婦人会の代表の方が八十八歳以上の高齢者を訪問し、長寿をいわいました。

お年寄の方は、長い間、町や国のため尽くされた方々です。

町民の方々とともに、心から長寿をおいわいし、感謝いたします。

十月の行事予定

30日	28日	27日	26日	24日	22日	17日	16日
(月)	(土)	(金)	(木)	(火)	(日)	(火)	(月)
農業委員会	茶業振興会総会	移動保健所	町内老人運動会	小組合長・町外研修視察	小組合ソフトボール大会	小組合ソフトボール抽選会	子牛せり市

	昭51年	昭52年	昭53年 1~8月
あき果ねらい	12	19	6
忍 込 み	1	7	1
学 校 荒 し	7	5	
車 上 ね ら い	8	8	2
自 転 車 盗	5	1	
そ の 他	省 略		

全国的に犯罪は悪質化し、増加の傾向にあります。なかでも直接日常生活を脅かしている窃盗の増加が目立っております。このようなことから、この度次のとおり第二回全国いっせい防犯運動が実施されることになりました。

次のことに心掛けましょう。

(一) 戸締りをしっかりし、家を留守にするときは隣りの人に頼んで出かけましょう。

(二) 自転車にはカギをかけ、記明ステッカーを貼るか、ペンキなどで名前を書きましょう。

全国防犯運動 十月十一日～十月二十日

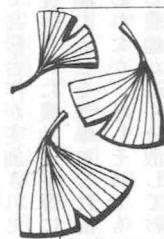
年度 町 別	昭51年		昭52年		昭53年1~8月	
	発生	検挙	発生	検挙	発生	検挙
大根占	15	12	26	24	24	13
根 占	37	32	42	36	15	8
佐 多	5	9	9	4	3	2
田 代	2	1	7	6	2	0
計	59	54	84	70	44	23

国民年金保険料の追納

おさめた 方が得 (年金額の 比 較)	25年おさめた人 455,100円 15年おさめ10年免除の人 333,800円 25年免除の人 151,700円
------------------------------	--

保険料の免除を受けたときには、その免除された期間も年金の計算の中に入りますので、有利な制度ではありますが、年金額は保険

料をおさめた場合の三分の一に減額されますので、その面では必ずしも有利とはいえません。そこで、保険料を免除された人は、その後生活に余裕ができたときに、十年前までさかのぼって、その当時の保険料をあとからおさめることができるよう開かれておりますので、できるだけおさめておいた方が有利です。



戸籍に関する情報は
ホームページ上では
掲載していません

人工の動き

	推計人口	基本台帳人口
男	2,104	2,271
女	2,427	2,521
計	4,531	4,792
世帯数	1,441	1,486



新田十五夜祭

恒例の新田部落十五夜祭が、九月十七日好天に恵まれ盛大に行なわれました。

当日は、日曜日と重なり、子供達を含め部落総がかりで、早朝から準備に取りかかり、茅引き、網ねりの行事が行なわれました。

夜は敬老会を兼ねて、子供会、婦人会の踊りが披露され、夏が過ぎ、実りの秋をむかえた一日、新田部落には夜遅くまで笑い声がひびいていました。

九月定例議会 一般会計補正予算九千六百二十三万八千円

九月定例議会は、九月十九日から二十一日まで三日間開かれ、昭和五十三年一般会計補正予算など議案二件を原案可決し、昭和五十二年各会計歳入歳出決算認定については、特別委員会に付託し、陳情一件を採択しました。

◇一般会計補正予算

五十三年度一般会計予算は、九千六百二十三万八千円が追加され、総額十二億五千九百一十一万一千円になりました。

追加された主な事業は次のとおりです。

- ◎道路河川災害復旧費。六百一十二万四千円。四百四十九万円。
- ◎農林業施設災害復旧費。五千六百六十一万五千円。
- ◎新農業構造改善事業費。二千五百九十九万二千円。
- ◎農業生産組織総合整備集団茶園造成事業。二百八十九万九千円。

根占地区信用組合旗 老人ゲートボール大会

このたび根占地区信用組合から町老人クラブにゲートボールの優勝旗が寄贈されました。

これを記念して、九月二十九日根占地区信用旗ゲートボール大会を開きました。

当日は、朝から雨のためグラウンドコンディションも悪いにもかかわらず、予定通り大会は行なわれ、優勝・川西永寿会、二位・花瀬永寿会、三位・麓上永寿会、及び大原下永寿会という結果でした。



投票区別、男女別選挙人名簿 登録確定一覧表

53年9月1日現在

	第1 投票区	第2 投票区	第3 投票区	第4 投票区	第5 投票区	第6 投票区	合 計
男	374	168	469	191	305	64	1,571
女	478	193	537	228	339	82	1,857
計	852	361	1,006	419	644	146	3,428

来年の統一選挙は、この表に基づき行なわれます。

行政相談

役所の仕事について、苦情や要望のある方は、次の方に御相談下さい。

田代町麓岩崎
電話 二八六三
前 田 伊 蔵

長生きして下さい。

氏 名	年 齢	部 落	氏 名	年 齢	部 落
門 前 善 吉	96才	山下	鎌 田 純 一	90才	南松園
朝 倉 己 之 助	94才	南松園	宮 下 ハツギ	89才	郷 原
川 路 ス エ	94才	鶴 園	小 園 ハル	89才	鶴 園
山 田 吉 之 助	93才	平 石	松 山 ア イ	89才	南松園
小 園 ハルゲサ	93才	内ノ牧	山 下 チ ヨ	89才	内ノ牧
岩 切 仙 助	93才	橋ノ口	富 尾 兵 吉	88才	上柴立
篠 原 キ ワ	91才	上 原	木 佐 貫 ケ	88才	南松園
上 庭 シ マ	90才	南松園	大 久 保 ケ	88才	南松園
馬 庭 岐 吉	90才	南松園	久 保 田 ナ	88才	南松園
出水 田 キ ク	90才	南松園	ナ イ ッ ト	88才	南松園



(写真中央の鉄柱の先端に地震計があります。)

長野に高感度地震観測計を設置

大隅半島を中心に日向沖地震をキャッチするため、本町長野の町有林地内に感度一万倍という地震計が設置されました。

地震計は、地下百メートルに固定され、自動的に情報を鹿児島地方気象台に報告し、鹿児島から福岡管区気象台におくられ情報分析がおこなわれることとなります。

地震計は来年四月より運営されます。

中国農業を視察して その一

町長 猪鹿倉 義則

全国農業構造改善協会主催の第一回中華人民共和国（以下中国という）の農業事情視察と日中友好親善視察団員として日本全国から協会常務理事松平孝氏を団長として全国の町村長、農協長、一部県市町村等の職員総勢五十名、鹿児島県からは私人、去る五月十五日より五月二十九日まで十四泊十五日間、中国各地の農業等の視察を致しましたのでその概略を紙上をもってご報告いたします。

まづ中国に行くには東京国際空港から北京・上海・香港經由の三つのルートがあるといわれますが、北京はご承知のとおり中国の首都であり渡航調査が一般人はきびしく手続き等に約一年位を要するとかで私達は急な視察でありましたので香港（英国領土）經由で訪中しました。東京国際空港から香港の九龍国際空港までの所要時間は日本航空三六一人乗りのジャンボ機で約四時間、高度は一〇七〇〇米時速八四〇kmとのことでした。中国を訪問するにあたり我が国と中国とは過去において戦争等今まで色々な問題がありました。

特に今回は日中友好親善の意味もあり出発に際しても又中国に行つてからも言葉使いや動作等について厳しい指導と注意がありました。このことは今後中国に訪れる人に対しては必ず必要なことと考えます。

一、主なことはまず言葉では中共、台湾、支那、戦前、戦後又戦前や戦争中に覚えた中国語を使わないこと。

二、行動ではホテル等の従業員に絶対チップや品物をやらないうこと。

三、空港内並びに飛行機の上から又軍事施設等の撮影は絶対にしないこと。

四、人物を対象に写真撮影する時は相手方の承解を得ること。

五、興味本意で中国の遅れている面を撮影しないこと。等をくどくどと注意がありました。

次に中国の構成についてのべますと中国は北の黒竜江省から南の広東省までの中に北京、天津、上海の三特別市と内蒙右等五つの自治区、それに黒竜江省等二十二の省而ち三特別市、五自治区、二十二省の計三十区から成立している国であり総面積で我が国の約二十五倍、耕地面積は日本の五五〇万haの二十倍で一億一〇〇〇万haで人口は我が国の一億一四二七万人に對し八億とも九億ともいわれており、その人口の八割が農村人口であるといわれております。

我が国の人口一人当りの耕地面積〇・五aに對し中国は約三倍の十四aであり全世界の耕地面積の七割を占めている、とても広い国であります。



中国の農政の仕組みと農業の方法等について述べますと、先づ最初に中国の育ての親であるかの有名な故毛主席の言葉に農業を基礎とし工業を導きとするとの訓へがあり、現在我が国の工業優先の施策とは全然違うものがあり中国では何をなすにもすべて農業が主であり優先されております。中国では前に申し

あげましたように戦前、戦後という表現はせず革命前、革命後という言葉を使います。中国においては革命前の農家所得の七六％、又漁業所得においても同じく七六％が地主と網元の所得になり農業と漁民はその奴隷でしかなく全くの貧乏そのものであったとのことです。そこで革命後一九五三年（昭和二十八年頃）初級合作なるものが行われた（日本の協業組合）解放された農地をお互いに提供し農地の所有割並びに労働力割で所得を配分する方法が実施されたが不充分であったので、更に進んで高級合作が実施された組合に提供された農地は平等にし、労働力点数を基準にした配分が行われたが、然しそれでも所有する農地が遠く分散しており通作に時間がかかり、多くの矛盾があったので、一九五八年（昭和三十三年）に毛主席の、多く早く・立派に・無駄なく社会主義を建設しように呼応して現在の人民公社方式に切替られたそうです。人民公社とはひとくちに言つて、農・工・商・学・兵の五つを結びつけた総合的単位であるといつてよいのではないのでしょうか。

現在中国全域に七四〇〇〇の人民公社があり、人民公社平均九〇〇〇人一八〇〇戸といわれております。中国には農業は大いに学べという言葉を何処でも広く使われておりますがこの方法を最初につくりあげたのが山西省昔陽縣にある大い人民公社、大い生産大隊であるので一九六四年毛主席が全国の農村に向つて（農業は大いに学ぼう）と呼びかけたのが、この言葉の始まりといわれます。各人民公社の所得差及び配分について若干のべますと所得の配分方法は殆んど同じですが、二、三の例をあげますと、総収益金から税金一、三四％ 生産費用二六、七％ 公積金八、九八％ 公益金五、〇二％ 備蓄金〇、四二％を差引いた残額の五七、三七％を各生産農家の労働力点数で割つて配分する仕組みになっております。日本の農業も同じで耕地面積や土地条件によって各公社間の所得格差はあり私達が見た所でも個人で年間 中国元で三〇〇元から五〇〇元（貨幣価値は日本円の三四分の一です）日本円に換算しますと年間四〇、

二〇〇円から六七〇〇円位であり、どの公社でも今後三〜四年間に四〇〇元から六〇〇元になるよう頑張るのだと力強く話してくれました。農家所得も働く人の多少によって差があり、年間二〇〇〇元 二五〇〇元 三〇〇〇元位に別れております。尚、参考までに中国では高校卒の初任給三十七円 大学卒で四十三円でありましたので農家の所得は決して悪くありません。

私達が視察した地区は殆んど圃場整備が完了しており又現在着々と整備が行われておりますが一枚の広さは一反歩か一反五畝位であります。農業の方法は、はつきり申しあげまして昭和二四〜五年頃の我が国の終戦直後の農業の方法が行われているといふことを申しあげてよいと思います。朝から晩まで二、三米位の柄のついた農具を人手で耕しております。後は足で均してあります。その隣では子供が水牛を使って「シタビラ」を叩きながらやっているというのが中国農業の実態であります。

ハンドトラクターがときたま走っており場所によっては耕耘機も使っております。それは何故かと言うと農機具で仕事をする労働力があまって働く場所がなく労働報酬があがらない

ので収入が落ちるというのが理由です。今後中国における農業機械で一番必要なのは刈取機だそうです。その次に整地機だそうです。如何に早く刈り取つて後作をするかと言うのが中国農業の根本だと言っています。

その外副業としては人民公社並びに生産大隊で豚、アヒル、鶏、毛皮用の羊、兎等飼つております。だから中国では自力更正と自給自作という文字がどこにも書いてあります。全部自分で作つて自分で賄う。他から購入しない、他の人民公社からできるだけ買わない、その人民公社や大隊ですべて賄ひ暮しているといふことです。

肥料はどうするかという事です。肥料は人間の排出物が一番大事な肥料であるといふことです。だから中国に行つて臭いとか、汚いとか、という言葉は全然通用しません。朝から晩まで鼻の曲る位 人糞の匂いがかさねばなりません。それで各集落に行きますと厠所と書いた共同便所があります。そこで如何に大切に人間の体から排出されるものを集中するかということになります。一枚一枚の圃場に二〜三米位のまるいのも四角のものでコンクリートで作つた肥料溜があります。その中にクリークの



砂をあげて麦わらとか、れんげ草とか、稲わらを切つてそれに人糞尿をいれ攪拌して発酵させます。それを稲や麦を植える時肥料するで全部散布して歩きます。一米間隔に山積にしてそれを全部手で散布しております。その上に石灰をまき耕し肥料にするといふことです。だから私達が見学しました上海市の（人口一三〇〇万人）大繁華街を肥料桶をかついだり、リヤカーに積んで堂々と歩いております。これが本当の中国農業の実態であるといつても過言ではありません。農道の整備状況は、幅員一、五米の農道が全件の八〇％です。残りは全部畦道です。

甚だ失礼ですが鎌田知事を中国につれて行けば大変喜ばれるだろうと言っておきました。が何如かというので畦道の声を聞くなから中国が一番必要じゃないかと、

何故なら中国は畦道しかないのだからと……。

如何にして道路は狭くしてでも耕地を広くとるかといふこと、それと日本の道路にかわるものは中国は運河とクリークです。如何にして水をもつてくるか、如何にしてクリークを作るかといふことに努力しているのが中国の実態であります。

それでは中国ではどれぐらいの収量があるのかと言いますと中国では一反、二反といふ言葉は使いません。一ムウ、二ムウと言います。一ムウは日本で六、六アール約七畝です。

一ムウ当り水稲が六〇〇kgとれるそうです。然し年間二〜三毛作合せての収量です。だから先程申し上げましたように刈取機を導入してより早く後作の植付を急がねばなりません。

十一月ともなると如何にして霜のこないうちに刈取りを終るかといふのが悩みの種だそうです。それで麦や雑穀はどうかと言いますと麦は一ムウ当り大体三〇〇kg、蚕は五一、五kgといふことです。大豆や菜種は詳しい数字はわかりません。

私達は揚子江という言葉をよく使いますが中国では絶対揚子江という言葉は使いません。長江と呼んでおります。中国では

長江とは偉大なる母だという表現をさしております。

先づ長江から北の方はアルカリ性土壌です。南の江南地区が酸性土壌で私達の見学した処です。作付しているものは穀物では水稲、麦、大豆、甘藷、里芋、落花生で、野菜ではキュウリ、ナス、トマト、甘らん、チンジャ、花野菜、玉葱等です。

中国で私達が疑問に感じた事は江南地区では殆んど人参を作つておりません。人参は人間が食べる物でないと信じています。色々と農政問題を書きましたが中国では作物は全部国が買い取ります。国が示した七割以上の作付をした場合如何なる豊作であつても全部国が買い取ります。だから日本のように米を作るな、野菜を作つても買い手がいないといふような日本農業とは全然違つております。だから日本には豊作貧乏という言葉があるんだと話しましたら、日本人の感覚はわからないと言つております。中国では働けば働くほど、余計にできたから、できる程裕福になるのに何故日本は豊作であれば貧乏するのか、どうも日本人の言う事は解釈に固いと言います。尚中国では日本人という言葉は全然使いません。小学生や、保育園、幼稚園児であつてもどこ

教育だより

泳力をつけた大原小の子どもたち

二学期が始まった二日の三、四校時、七月から夏休みにかけて一生けんめいに練習した水泳の結果を全校でたしかめようと校内水泳大会を開いた。

年々、子どもたちの泳力は伸びているとはいえ、まだまだ、不十分で水遊びの域をちよつとでた程度であった。

今年こそは、もっと泳げるようにしよう、夏休みにはいるまえの学級会で、各人それぞれの目標を決めさせ努力することを話し合い、一年生では、目をあけて伏し浮きが五秒以上できる。二年生では五メートル以上泳げるように、三年生以上では二十五メートル以上泳げるようになることを目やすとして、努力することにした。

体育部としては、子どもによるこびをもたせるために、五十年からつぎのような段階をもうけそれに級をつけて、校内水泳大会の時判定し努力の結果を認めてやってきた。

一級 七十五メートル以上泳げる。
二級 五十メートル泳げる。

歓声あがる校内水泳大会

三級 二十五メートル泳げる。
四級 十五メートル泳げる。
五級 十メートル泳げる。
六級 目をあけて伏し浮きが五秒以上できる。

夏休み中にうんと泳げるようになった子どもたちは、始業前から、うきうきをそわそわである。「先生、二十五メートル泳げるようになったよ!」

「ばくは、百メートル泳いだよ!」とにこにこして言っているのは三年生の○君だ。

いよいよプログラムによって競泳開始、ワッツとあがる歓声。休みにはいる前は、あまり泳げなかった子も練習のかいあって、だいぶ泳げるようになってくる。特に五十メートル以上泳げる子が多くなり、三年生に三名もいたことは明るいニュースとして、全校児童の拍手が大きくなりひびいた。

五十年度は、二十五メートル泳げる子や七、八名位だったが、毎年の努力によって、だんだん泳力がついてきた。本年は更に向上し、三年生のA子さんの如きは背泳で二十五メー



でも友人という言葉を使います。間違っても日本人という言葉は使ってください。

それから中国は共産主義国家ですから店舗は全部国営か人民公社です。だから一つの品物を買うのに南京で買っても上海で買っても同じ規格のものは全部同じ値段です。だからこの付近で都城にスーパーができたから車で一緒に買いに行こうかという事は全然通用しません。

それらが日本よりよいのではないかと思ひます。それでは中国の土地は国有かと言いますと人民公社のものであると言ひます。個人に興へられた権利は自留地があります。これが中国人に興えられた特権と言ひますか、権利であると言ひます。

自留地は殆んど各家庭に隣接して面積は人民公社の耕地面積の

百分之五以内とし各家庭に割当てます。各人の希望と家族人員によって自留地が決りますが、大体三畝から五畝です。

この自留地には穀物は絶対植えたりはなりません。野菜だけです。それで豚や、鶏を飼う事は許されますが売るのは好ましくないそうです。但し各家庭で品物の交換をするのは差支えないそうです。唯一厳しい規定はAという者が作れないからBという人に作らせるという事はまかりならないそうです。若しAという人が作らなければすべて人民公社に返さねばなりません。

それが自留地の性格であります。それでは人民公社の構成はどうかと言ひますと人民公社にはそれぞれ委員がおります。選任された委員と、中国共産党から派遣された中国革命委員がおります。一つの人民公社で大体十三名の委員です。その十三名の委員のうち必ず女子構成員と云うのが二名おります。それはもっぱら女性の思想教育にあたりております。革命委員の任期は三年ですが選任された委員は二年となっております。革命委員の中から主席と副主席があり、これが幹部となっております。中国共産党から派遣されております。革命委員であつても人民

公社の農家の信任を得なければ革命委員の資格はなくなります。その人は人民公社のなかで農業に従事せねばなりません。

農業をしつつ北京政府から給料を載く仕組みになっております。これが革命委員の権利とでも申しましようか。それから地主制度はどうかと言ひますと、日本では地主制度について全然差別してありませんが中国では旧地主は公社役員の選挙権、被選挙権が興えられておりません。

一定の土地と建物が興えられ自分で耕作し自活しております。又社会主義の見地から好ましい人物だと言ひます事がある地主という肩書がなくなり公民権が復活します。然し地主の肩書は大衆の討論によって無秩序に興えたり又抹消されるものでなく厳しい規定があります。

現在地主の肩書がなくなった旧地主は相当数いると言ひます事が数字については知らしてくれません。

次に中国の教育制度はどうかと申しあげますと中国は義務教育だと言ひ論と、普及教育だと言ひ表現をしている所もありま

す。私の察する所、準義務教育だと言ひて良いのではないかと思ひます。すべて学校と名のつくものは人民公社にあり主として生産大隊のある所に学校があります。学校には託児所、保育園、幼稚園が殆んど併設されております。そして義務教育には七年制と九年制の二通りありますが、小学校に入学するのは六才でも七才でも良いと言われま

す。小学校は五年生でその上に初級中学の二年制があります。それから日本の高等学校に属する高等中学の二年制がありあわせて九年制になるわけです。学校は大体私達の見た所では農村部においても鉄筋校舎で一階が託児所、保育所、幼稚園、二階が小学校、三階が初級中学校、四階が高級中学校で、五階が日本という屋体又は講堂という仕組みになっております。上海では現在の九年制を十年制にしよ

うと運動を起しているそうです。そして初級中学生以上は農繁期になると農作業をせねばならないそうです。如何なる父兄の子供でも夏は泊り込み、又は通勤で従事せねばなりません。

この制度を下放と言ひます。冬の期間は人民公社の工場で働きます。先程申し上げましたように人民公社では農機具センターや靴から洋服まで生産隊員の使う品物すべてを自分達で賄つております。だから一年のうち約一ヶ月は農業、一ヶ月は工場

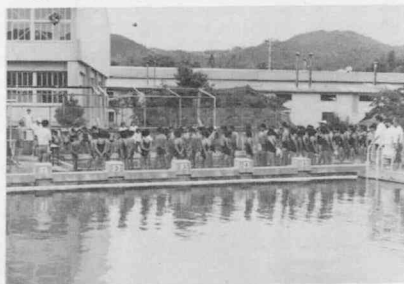
で働かねばならないと言ひのが中国教育の基本であります。だから中国は農業を基本とした国の制度であると言ひます。

それから大学制度はと申しますと高級中学を卒業して一年以上農業若しくは他の労働に従事した後人民公社の幹部と革命委員、中国共産党の委員、大学の共産党委員の四者が選定した者でなければ如何に頭が良くても日本のように学力主義で大学に入

学させる事は絶対にありません。幸いにして大学を卒業した場合農業をしていた者は農業に。人民警察、人民解放軍等自分の推進母体である大隊や所属機関に帰って三年以上大学で学んだ事を指導しなければ転職は認めないそうです。それから大学を卒業しても教職の資格があつても革命委員の選任がなければ先生の資格は興えられません。

私達は訪中視察団という事で色々見学して参りましたが、小さい子供でも友人の皆さんようにこそ中国を訪れて下さいました。私達〇〇保育園児は毛沢東の思想を尊重し江青以下四人組を徹底批判粉砕し若い力を結集して中国の発展と祖国繁栄のために頑張つておりますと挨拶してくれました。中国の徹底した思想教育の程が伺えます。続く

開 会 式



◆クラス別・級別人数

	1級	2級	3級	4級	5級	6級
1年						23
2年				13	7	33
3年	6	11	17	6	11	22
4年		10	14	10	38	19
5年	15	4	33	4	15	15
6年	13	56	17			13
合計	7%	15%	16%	5%	13%	20%

トルをめぐりに泳ぎ、六年生のM君は三百メートル泳いだとのことである。

最後に、町内水泳大会入賞者による模範泳法に全校児童が盛大な拍手をおくり、つづいて三年生以上の学年対抗リレーに、あらん限りの歓声と拍手をおくり、盛大なうちに無事終わった。結果は、次の表のとおりである。

夏に鍛える

大原小剣道スポーツ少年団
本校に剣道スポーツ少年団(少女)団が結成されて、今年で三年目を迎えました。

剣道を通じて、次代を担う少年少女の心身共に健全な育成をねらつて。

今では、子どもたちもすっかり「剣道」の魅力にとりつかれ、全校の三分の一にあたる児童が入団して、毎日玉のような汗を流しながら、練習に励んでいます。

すでにこの夏休みにも、根占町の登尾小、神山小、滑川小学校の各剣道スポーツ少年団が来校してくれましたので、思う存分の練習試合をすることができました。



技術のほうも年々上達し、やつと他の学校と肩を並べるぐらいの実力をつけてきました。

このような子どもたちの活動ぶりを見て、昨年度から育成会(山元利夫会長)も結成され、子どもたちへの励ましとねぎらい、練習効果をあげるために必要な設備、用具の充実などに努力されています。

なかでも、「打込み台」の作成は、まだ防具をつけられない初心者にとって、基本の技を身につけるための用具として最高のプレゼントになったようです。



また「気魄」と染抜かれた団旗も、体育館にかげられ、毎日の練習の励ましになっています。このような大原小剣道スポーツ少年(少女)団の、今後の活躍が期待されます。

県美展「連続入賞」 田代中学校

第二十九回県美展が開催され、田代中は、二十八回に引き続き、特賞、入選にそれぞれ連続入賞した。県美展は、各地区のすぐれた作品の中から選ばれた優秀作品の集まりで、入賞することはいへんむづかしい。

田代中から、特賞に三年の中島和代さん、入選に中村伸二君が入賞した。八月三十日から九月四日まで、丸屋デパート六階で展覧会があり、九月十五日敬老の日の午後四時から、MBCテレビで放映された。

これからも、さらにがんばってもらい、田代町の子ども達の芸術への関心の高まりを期待したいものです。



秋の読書週間
十月二十七日より

ナイター開き記念ソフトボール大会開く

町民待望の中央運動場ナイター施設が完成し、八月三十一日から九月一日にかけて、記念式典と記念ソフトボール大会が開催された。ソフトボール大会の組み合せは、年齢別・地区別対抗ということで大いに奮起、結団飲ん方や練習がはずんだところもあったとか。

二〇才代		△優勝・川原▽	
川原	8	1	0
大原	12	1	3
川原	10	1	2
三〇才代		△優勝・大原▽	
大原	6	1	1
川原	5	1	3
大原	7	1	2
四〇才代		△優勝・大原▽	
川原	8	1	4
大原	15	1	4
川原	5	1	4
大原	11	1	8
五〇才代		△優勝・大原▽	
大原	11	1	8

町指定文化財候補の調査を実施

去る八月三十日、小雨の降る中、神田三男先生(根占町)を迎えて、今後、町の文化財に指定すべきであろうと思われる文化財の調査を実施した。

本町ではすでに、六つの文化財を指定しているが、新しく指定文化財として保護していこうとするものである。今回の調査は基礎調査であつて、これをすべて指定するというわけではなく、一応候補として、次のようなものが考えられ調査した。これ以外に、文化財としてふさわしいものがあれば、教育委

大原	31	1	17
川原	7	1	6



員会へ教えていただければと思います。

文化財候補	所在場所
楠の自生林	大牟礼町有林
モミの木	鶴戸野神社
イタジ(樺)	猪鹿倉
牛の木像	二本神社
神社樹木群	若宮神社



町長杯ソフトボール開く

九月七日より三日間、新設のナイター施設を利用して町長杯ソフトボールが開催された。

△一回戦▽

稲	尾	8	1	1	花
バイオニア	8	1	2	バツファロー	
ブローズ	16	1	4	辺	志切
農	協	13	1	2	盤
花瀬事業所	12	1	5	オールヤング	山

△二回戦▽

フジクラブ	7	1	3	全	建設
バイオニア	4	1	2	フジクラブ	
農	協	8	1	1	ブローズ
田代球友	7	1	0	花瀬事務所	
役	場	13	1	9	稲
					尾

△三回戦▽

役	場	8	1	2	バイオニア
田代球友	5	1	4	農	協
△優勝戦▽					
田代球友	8	1	3	役	場

町内一周歩こう会

九月十六日午後七時、うす暗くなった役場前をスタートして町内一周歩こう会が青年団(猪鹿倉秀志団長)の主催で行われた。

参加者は四才の男の子や小学二年生の男の子をはじめ、中学生、青年団、一般の方々など百三十名を数えた。途中はだしになつて歩く者、道路に横たわる者などさんざん苦労したが、ほとんど全員歩き終え、健脚ぶりを示した。ごくろうさんでした。

小組合ソフト要項決定!!

期日 十月二十二日
編成 出場者九人の満年令の合計が常時三三〇才。「がんばって練習しよう。」